

週刊IYO球児

2016.8.7

練習試合を 伊予高校で開催

最終回の集中力

山岡同点打 川吾サヨナラ打



於:伊予高校

1試合目

逆転サヨナラ

北條 またまた猛打賞

殊勳打の川吾



| 8月7日(日) 第1試合 @伊予高校 | | | | | | | | | | 計 | H | E | |
|--------------------|---|---|---|---|---|---|---|---|----|---|---|----|---|
| チーム | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | | | | |
| 宇和島南 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 | 1 | 1 | 0 | 1 | | 4 | 9 | 4 |
| 伊予 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 | 0 | 1 | 0 | 3x | | 5 | 12 | 0 |

【宇和島南】 宮崎・山本大
【伊予】 西川・北川・壽崎・壽崎・西岡大
【2塁打】 (宇) 土居・山本大
(伊) 山岡・西川・北條2

【3塁打】

【本塁打】

○伊予 5-4 宇和島南中等

伊予高校は4回の表に先制を許すが、その裏、川吾のヒットですぐさま同点に追いつく。6回、7回に追加点を許しリードを広げられるが、7回裏には、北條のツーベースヒットからチャンスを作ると壽崎の犠牲フライで1点を還す。9回表に1点追加され2点ビハインドで迎えた最終回の伊予高校の攻撃は、先頭北條がこの試合4本目となるヒットで出塁するとすかさず盗塁しチャンスを広げる。進塁打などで2死3塁となったところで、大森のライト前タイムリーで1点差。続く山岡が左越えツーベースヒットで同点に追いつくと、川吾がセンター前ヒタイムリーを放ち、見事逆転サヨナラ勝ちを収めた。

【マネージャーの独り言】「逆転するぞー！」の声で始まった最終回。諦めず立ち向かう姿勢が勝利へと。喜びの笑顔と叫び、そして逆転のタイムリーにしびれました！あの時のごみ拾いが… やったね！」

| 8月7日(日) 第2試合 @伊予高校 | | | | | | | | | | 計 | H | E | |
|--------------------|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|----|----|---|
| チーム | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | | | | |
| 伊予 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | | | | 0 | 0 | 2 |
| 宇和島南 | 0 | 0 | 0 | 0 | 7 | 7 | x | | | | 14 | 13 | 1 |

※7回コールド

【伊予】 西岡丈・千葉・橋山・日野・西岡大
【宇和島南】 西村・山本大

【2塁打】 (宇) 原田・林・西村・黒田2

【3塁打】

【本塁打】

●伊予 0-14 宇和島南中等

4回まで0対0とテンポよく進んだ第2試合。5回裏に伊予高校は先頭打者にツーベースヒットを打たれると、フィルダースチョイスや四死球、犠打、タイムリーヒットなどで大量7失点。6回の裏にも連続タイムリーなどで同じく7失点。伊予高校は、中盤からの相手打線の猛攻にあい7回コールド負けとなつた。

週末土日の4試合で部員全員が試合を経験することができた。新人戦でのシード権獲得に向け、残り少ない時間を課題修正につめたい。

【マネージャーの独り言】「たくさん点を取られてしまい、新チームになって初めて負けてしまった試合でしたが、学べるところがたくさんあったと思うので、この経験を今後にいかしてもらいたいです。」

トピックス

【公式試合等の予定】 8月12日(金)、8月16日(火)～19日(金)
@マドンナ球場、坊っちゃん球場 中予地区新人大会